

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービス おれんじ中田北		
○保護者評価実施期間	令和8年1月15日		～ 令和8年1月30日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	20	(回答者数) 18
○従業者評価実施期間	令和8年1月15日		～ 令和8年1月30日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	11	(回答者数) 9
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年2月25日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	環境面において、空間を分けられる広さを確保しています。	体を動かせるスペース、静かに過ごせるスペースなどを分ける等、工夫しています。パーティションで区切るなど安心して過ごせる環境を整えています。	毎日の清掃、消毒を徹底し、整理整頓された環境を保っています。居心地がよく、安心、安全に過ごせるよう掲示物や配置に配慮しています。
2	様々な体験が出来るような活動を提供している。	児童の発達や興味に合わせた活動を考慮し、「できた」という気持ちを積み重ねられるよう支援をしています。	季節行事や体験活動の内容を充実させていきます。児童が楽しめた活動を中心に、新しい取り組みを考慮しています。
3	児童が楽しく通所している。	1日の流れを絵カードやボードに書いて提示し、安心して過ごせるようにしています。毎日の挨拶や声かけを大切にして、児童の気持ちに寄り添う関わりを心がけています。	児童が安心して楽しく通所できるよう、関係づくりや成功体験を大切にして、一人ひとりに合わせた支援を行っています。

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	職員の経験や専門性に差がある点。	支援の質を安定させること。	事業所内での会議を定期的実施し、支援方法の統一を図っています。
2	各関係機関との情報共有が十分とは言えない場合があります。	学校や相談支援専門員等との連携を深める。	必要に応じて情報共有を行い、支援内容の確認を行っていきます。連携の機会を増やし、一貫した支援に繋がるように努めて参ります。
3	非常災害時の利用の基準や連絡方法が十分に伝わりきれてない可能性があります。	災害時の対応や連絡方法について共有していく。	避難訓練を実施し、振り返りを行いながら、見直しをしていきます。定期的にお伝えするよう努めます。